

## 第41回 オーロラセミナーのお知らせ

触媒学会  
北海道地区報

主催 触媒学会北海道地区 共催 日本化学会北海道支部  
 期日 7月26日(木)～27日(金)  
 会場 芦別温泉 スターライトホテル (国民宿舎あしべつ)(芦別市旭町油谷1番地)  
 Tel: 01242-3-1155, Fax: 01242-3-0990  
 参加費 一般 12,000円, 学生 8,000円 (ポスター発表者は1,000円割引いたします)  
 連絡先 〒071-8142 旭川市春光台2-2, 旭川高業高等専門学校 宮越昭彦  
 Tel & Fax: 0166-55-8045, E-mail: miyakosi@asahikawa-nct.ac.jp

恒例のオーロラセミナーも第41回を迎えます。星の降る里、芦別の良質な温泉と大自然をお楽しみいただきながら、講師や参加者との十分な討論・親睦がはかれる良い機会かと存じます。

## オーロラセミナープログラム

7/26 (木)	12:00 - 13:00	受付
	13:05 - 14:05	触媒研究を成功させる因子 (北大名誉教授) 田部浩三
	14:05 - 14:40	低エネルギー放電を用いたアルカン類の低温リフォ-ミングプロセスの開発 (早大理工) 関根 泰
	14:40 - 14:45	休憩
	14:45 - 15:20	触媒科学とトライポロジー (ダイナックス) 荒木道郎
	15:20 - 16:20	モリブド珪酸を用いたメタンの部分酸化 (静大工) 上野晃史
	16:30 - 17:30	ポスターセッション
	18:30 -	夕食・懇親会
7/27 (金)	7:30 - 9:00	朝食
	9:15 - 10:00	ゼオライト触媒膜の拡散機構の制御と高度分離 / 反応分離への応用 (北大院工) 増田隆夫
	10:00 - 10:35	半導体ナノ粒子を用いた光触媒反応 (北大触セ) 鳥本 司
	10:45 - 11:00	写真撮影後、解散

No. 120

当番

宮越 昭彦

miyakosi@asahi

kawa-nct.ac.jp

次回

松橋 博美

## ポスターセッションプログラム (多数ご応募頂き、ありがとうございました。)

No.	氏名	所属	研究題目
01	田熊 一彦	室工大 (上道研)	ポリオレフィンの接触分解による低級オレフィンへのケミカルリサイクル
02	山本 尚毅	北大地環研 (奥原研)	剥離法で調製した VP 酸化物のブタン選択酸化触媒特性
03	坂本 謙	北大触セ (市川研)	HMM-1 細孔内バイメタリックナノ細線の合成
04	三上 一行	北大地環研 (奥原研)	固体触媒による水中硝酸の水素還元無害化
05	宮路 淳幸	北大地環研 (奥原研)	Pt- 固体酸二元機能触媒によるアルカン骨格異性化反応
06	小林 洋子	北教大函館 (荒田研)	固体超強酸を用いたマンニヒ反応の検討
07	荒木 秀暢	北大触セ (市川研)	金属錯体の還元反応によるメソ細孔内金属ナノ細線・粒子の合成
08	青木 務治	室工大 (杉岡研)	ゼオライトおよび関連化合物による硫化水素の分解反応
09	山口 洋平	室工大 (上道研)	ポリエチレンからの水素の回収
10	中村 奈央	北大触セ (大谷研)	アナターズ・ルチル混合酸化チタン光触媒の作用スペクトル解析による活性結晶相の同定
11	鎌田 亜美	室工大 (杉岡研)	炭素担持金属触媒における水素化脱硫反応
12	石田 稔	北見工大 (多田研)	CH <sub>4</sub> 分解炭素の特性 - 電磁波吸収体としての利用 -
13	笠原 進也	室工大 (杉岡研)	パラフィンの分解反応に対する共存硫化水素の促進作用
14	小澤 諭	北大院工 (荒井研)	Fe-ゼオライト触媒のキャラクタリゼーションと N <sub>2</sub> O 接触還元特性
15	杉井 武	北見工大 (射水研)	フェニルシラン修飾酸化ジルコニウムの酸塩基性質
16	坂口 知也	北見工大 (多田研)	オレフィン低重合用固体酸触媒へのニッケル添加効果
17	岡田 雅希	室工大 (菖蒲研)	フッ酸処理 - アルミナ担体を用いた酸化エチレン合成用銀触媒の調製と性能
18	鍋岡 巡	北見工大 (多田研)	CH <sub>4</sub> 分解炭素の生成 - 無機多孔体内での炭素の生成 -
19	小池祐一郎	北大触セ (朝倉研)	アナターゼ型二酸化チタン単結晶性薄膜の作成とその評価
20	神田 康晴	室工大 (杉岡研)	メソポーラスシリカ担持白金触媒による水素化脱硫反応
21	野村 航	北大院工 (荒井研)	Cu/ZnO 共沈触媒上でのメタノール水蒸気改質による水素製造
22	松村 多英	北見工大 (多田研)	炭化水素を用いた NO 選択接触還元 - 各種金属添加アルミナにおける CH <sub>4</sub> -SCR -
23	小寺 正芳	北見工大 (射水研)	有機ケイ素修飾アルミナを触媒とするエタノール脱水反応
24	山形 勝浩	室工大 (菖蒲研)	アルミナ固体ルイス超強酸上での 1,3-ブタジエンとベンゼンの吸着と反応
25	吉田 剛士	北大院工 (荒井研)	担持液膜触媒を用いた Heck 反応
26	八木沼公彦	北見工大 (多田研)	炭化水素を用いた NO 選択接触還元 - Ni/ALOA による CH <sub>4</sub> 由来不可逆吸着炭素種の生成とその反応性 -